

NO. 66

日本イェイツ協会会報 第66号

2014年2月25日

● 日本イェイツ協会第49回大会報告

2013 年度の年次大会は 10 月 19 日(土)、20 日(日)の両日に広島市立大学において開催いたしました。

広島市立大学の青木信之氏からの開会のご挨拶の後、ア イルランド大使ジョン・ニアリー氏からいただいたメッセ ージ(次項参照)を岩坪友子氏が代読しました。

19日の午前中には、藤本黎時氏(広島大学・広島市立大学名誉教授)による「Supernatural Songs"を読む」と題した講演(司会 荒木映子氏)が行われ、詩編の登場人物隠者 Rihb の視点から晩年イェイツの詩想、宗教観、世界観について、長年に渡るご研究の成果を語っていただきました。講演に引き続き、諏訪友亮氏が「自由国の芸術家をさいなむ不安一W・B・イェイツの The Bounty of Sweden」(司会 萩原眞一氏)と題し研究発表がありました。

昼食後の総会(司会 木村俊幸氏)では、議長に岩田美喜氏を選出し、2011年の会計報告、日本イェイツ協会の公式ホームページ、2014年度の大会開催会場、国際イェイツ学会設立の途中経過、『イェイツ研究』44号の編集経過などが報告され、承認を受けました。

午後の部では、佐久間思帆氏の「螺旋階段とリフレイン: 'Stare's Nest by My Window'の場合」、西谷茉莉子氏の「イ ェイツの「歌う」行為と「書く」行為:イースター蜂起と 「声によって結ばれた共同体」」(司会 栩木伸明氏)の研究発表が行われ、その後、本大会のシンポジウム「イェイツと老い:老いと創作の関わり」と題し、司会・構成には伊達直之氏、パネリストに木原誠、長谷川弘基、山崎弘行の各氏がそれぞれの立場から発題、ディスカッションを行いました。

20日の午前中の研究発表では、中村麻衣子氏「言わない名前:イェイツによるアンチ・ヒロイン像」、橘川寿子氏「イェイツの初期の抒情詩に見られるロマン主義」、吉田文美氏「Jennifer Johnston の *Two Moons* について」(司会 木原謙一氏)がありました。

午後のワークショップは「イェイツ・老い・想像力/創造 カー詩の源泉としての<老い>」と題して浅井雅志氏がそ の司会・構成を務め、パネリストの佐野哲郎、高橋優季、 松田誠思の各氏が発表されました。

ベテラン、中堅、若手の研究者が、新しいアプローチを 示され、活発な質疑応答、並びにフロアとのディスカッションも熱気に溢れ、実り多き大会になりました。

学会開催に際して多くの労を取ってくださった広島市立 大学の池田寛子氏とお手伝いいただいた学生の方々には心 より感謝申し上げます。

● アイルランド大使ジョン・ニアリー氏からのメッセ

ージ (Message for the 49th Annual Conference of the Yeats

Society of Japan)

I am delighted to have the opportunity to wish the members of the Yeats Society of Japan every success on the occasion their 49th Annual Conference.

The works of Yeats have withstood the test of time and place. Readers all over the world return time and again to the beautiful rhythms and spiritual appeal of his lines. In addition to his poetry, Yeats also left us a unique collection of dramatic works inspired by the Noh Theatre which provides a very rich area of common interest between Ireland and Japan.

To mark this special connection, The Embassy organised a successful one-day symposium in Tokyo, around the date of Yeats's birth last June, with participants from a similar event in Yeats's hometown of Sligo. This event was an opportunity to highlight the Sligo childhood of Yeats and the influences from Japanese culture that he drew on later in life. The audience, though wide-ranging in knowledge and experience, was fascinated by the presentations of our Japanese and Irish lecturers and performers.

We hope that this event and future celebrations of 'Yeats Day' will help to make Yeats better-known to a new generation of Japanese readers and introduce them to the links between our two countries which his plays have done so much to strengthen.

Understanding literature is a rewarding and enriching experience. In the words of another great Irish poet, the late Seamus Heaney, it 'helps us all to integrate our peripheral experience with the large horizon of our humanity'.

I would like to commend the members of this Society for the continuing work they do in keeping the interest in this great poet and his work, alive in Japan.

I hope everyone will enjoy the ideas and discussions over the next two days.

John Neary Ambassador of Ireland Tokyo

* * *

● 2014年 第50回大会のお知らせ

2014年度 第50回大会を11月8日(土)、9日(日) の両日に渡り、早稲田大学(東京)において開催いたします。開催にあたっては、栩木伸明氏、諏訪友亮氏のご尽力をいただくことになり、心より感謝申し上げます。

日本イェイツ協会設立から50周年を迎えます。それを記念し、より充実した大会の実現を目指しております。

記念講演には、前会長の松村賢一氏を予定しております。 シンポジウムには、司会・構成に萩原眞一氏が務め、慶 応義塾大学の西村太良氏をゲストにお迎えし、「イェイツと ソポクレス」(仮)と題し、イェイツの作品と『オイディプ ス王』『コロノスのオイディプス』の関係を探究する予定で す。

また、ワークショップでは、司会・構成を栩木伸明氏があたり、『現代詩手帖』でおなじみの現代詩人2名(杉本徹氏、武子和幸氏)をパネリストとして予定し、実作者側からの読み、研究者側からの読みを提示することでさらにイェイツ理解の深化を図りたいと思っております。

シンポジウムとワークショップにご参加をご希望の 方は、

3月末日までに、事務局にお申し込みください。

また、研究発表を希望される方は、<u>5 月末日までに、</u> タイトルと概要を添えて、事務局にお知らせください。

● International Yeats Society 発足のお知らせ

昨年、Yeats Day が設けられ、イェイツ生誕150周年を迎える2015年に先立ち、世界のイェイツ研究者や組織とのネットワークを構築するために、Margaret Harper 氏が中心に、「国際イェイツ協会」が組織されることになりました。日本イェイツ協会も、その活動に賛同し協力してゆく予定です。『ユニコーン』では、その情報提供を行います。詳細は以下のURLをご参照ください。

http://www.internationalyeatssociety.org/

● Yeats Day 2014 のイベントのお知らせ

イェイツ生誕 150 周年に先立ち、アイルランド大使館 主催の Yeats Day 2014 のイベント(前半期)のお知 らせが文化担当 Aisiling Braden 氏よりいただきまし た。なお、3月29日(土)のイベントには、イェイツ 協会の佐藤容子先生のレクチャーがあります。是非、

ご参加ください。

<YEATS DAY 2014>

To follow on from the hugely successful, inaugural Yeats Day last year, the Embassy of Ireland is delighted to announce an exciting series of talks, aimed at deepening the interest and knowledge of Yeats and his life and work, in Japan. This year in the lead up to the 150th anniversary of Yeats birth in 2015, we want to highlight and explore the unique connections between the great Irish poet/dramatist and Japan.

A series of lectures throughout 2014 will aim to share the latest knowledge about Yeats here in Japan and celebrate this through music and song.

The timetable in the first half of 2014, is as follows:

Lecture 1: On 29 March from 2pm to 4pm at Theatre Xcai in Ryogoku Tokyo.

Professor Yoko Sato will explore the theme of 'Yeats and Japan', providing an overview of the poet's interest in Japan and his influence and legacy on Japanese poets and the arts.

Lecture 2: On the 10th of June from 7pm-9pm.

We will have a wonderful event on the Stage of theatre XCai in Ryogoku, with a Noh actor from the great Kanze family, Tetsunojo VII and Noh director Mr Ken'ichi Kasai . The event will be in a chat show format and focus on Yeats and the Noh, with musical interludes. Audiences are invited to enjoy hearing from two experts who will share their insights and practical experience of Yeats the dramatist and his love of the Noh Theatre form.

なお、参加費等は無料ですが、予約が必要です。以下の

ところにメールでお問い合わせください。

<u>yeatsdayinfo@gmail.com.</u>、<u>info@theaterx.jp</u>, もしくは <u>https://www.facebook.com/YeatsDayJapan</u> まで。 また、「シアターX(カイ)」の所在地等は、以下の URL でご確認ください。

http://www.theaterx.jp/

● エリザベス・ボウエン協会設立のお知らせ

ボウエンの著作を精力的に翻訳されている太田良子先生(東洋英和女学院大学名誉教授)を中心に 2013 年 6 月にボウエン協会が設立されました。

エリザベス・ボウエン(1899~1973)について、作家と作品を時代と社会背景とともに研究し、その成果を広く世に問うことを目指しています。定期的に研究会を開催しています。協会の詳細、入会手続き等の詳細に関しては、事務局、ry.ota@orion,ocn,ne.jp まで、お問い合わせください。

● 会費納入のお願い

2014年度会費納入(一般 5,000 円、学生 2,000 円)をまだ済まされていない方は、ゆうちょ銀行の振込用紙の通信欄に「2014年度会費」と明記して納入してください。 協会は、会員の皆様方の会費で運営されております。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

<ゆうちょ銀行>

口座記号 00120-9

口座番号 179621

加入者名 日本イェイツ協会



***** The Yeats Society of Japan******

日本イェイツ協会事務局

〒270 - 0198 千葉県流山市駒木 474

江戸川大学

メディアコミュニケーション学部

情報文化学科 海老澤研究室内

Tel:04-7152-9923

Fax:04-7153-590

4

Email: mkunie@edogawa-u.ac.jp